

## 編集後記

本号は、論文二編、報告一編、資料紹介四編を掲載しています。

福留論文は武州金沢藩米倉家の家督相続の事例から大和郡山藩主柳沢家との関係についての分析、武井論文は、山内清男の学位論文の成立過程とその刊行に携わった塚田光についての検討、また武井報告は、山内清男による縄紋研究に関する草稿についての報告です。

資料紹介については、花澤が横浜市立桜岡小学校旧蔵の役行者像についての構造や特徴を、柳沼が横浜市立大学所蔵文書「紀朝臣葛成壘田売券」の来歴や内容を紹介しました。また小林紀子・横浜古文書を読む会が明治四年の金沢藩監察日記を、小林光一郎が都筑区川和町の中山恒三郎家の昭和七・八年の「営業簿」を翻刻しました。このうち金沢藩監察日記の翻刻についてはこれで完了となります。

本号の内容は、当館と当館に集う方々の多彩な活動の成果です。また昨年からpdfでの公開も始まりました。多くの方に読んでいただき、広く活用いただければ幸いです。

(小林紀)

横浜市歴史博物館 紀要 第二十七号

二〇二三年三月 発行

編集 横浜市歴史博物館

横浜市都筑区中川中央一―一八―一

電話 〇四五―九一二―七七七七(代)

発行 公益財団法人 横浜市ふるさと歴史財団

印刷 株式会社佐藤印刷所